

(第6号様式)

座間市立東原小学校 学校運営協議会 会議録

会議の名称	第2回 東原小学校 学校運営協議会		
開催日	令和6年9月25日(水)		
開催時間	15時00分 ~ 16時30分		
開催場所	東原小学校		
議長	石田里香		
出席者	学校運営協議会委員8名, 校長, 教頭, 教務, 職員8名		
傍聴の可否	可	傍聴者数	1名
会議の内容			
【議題】①夏休みの子どもたちの様子 ②コミスクHP, 推進協議会の報告 ③全体共有(放課後教室より, PTAより, 地域より, 学校より)			
【主な意見・決定事項】			
①・猛暑のせいか、外遊びをしている子が見られなかった。 ・地域のおまつり(コミセン祭り, 山王まつり etc)では、予想以上に子どもたちが集まり大盛況だった。ダンボール迷路、輪投げ、バルーンアート、アイスのプレゼントなど、とても楽しんでいた。学校から知らせていただいた効果があったと思われる。 ・家庭では、楽しめるところを探して過ごしていた。宿題を自分から進んでとか、習慣化するの難しいと思ったが、宿題はメリハリのためにも必要ではないかと思う。東原プールにもよく行っていた。			
②・コミスクHPの作成は、Googleサイトを活用し無料で作成できるということだった。HPを作成するにあたり確認した方が良い点を感じた。HPで何をしたいのか。誰に向けてどんな情報を発信するのか。コンテンツを作成する広報係(更新する人)がいたらよいのか? ボランティア募集をHPで行っている学校もあるようだが、身元の確認はどうしているかが気になる。東原小は紹介制で進めているので安心感がある。他校のHPを参考に検討できればと思う。			
・コミスク推進協議会は、厚木市森の里小学校、コミスク会長の青木さんの講義だった。地域と学校がWin Winになる取組を常に考えているということだった。いただいた資料の取組を見ると、東原小でも同じような取組があると思った。座間市でも学校運営に地域が声をあげ、子ども、学校が抱える課題に地域も一体となることを目指しているようだ。そして、未来を担う子どもたちの豊かな成長に向けて、地域とともにある学校づくりを進めていくとある。このコミスク推進協議会の委員として、少しでもお役に立てたらと思っている。			

- ③・放課後教室は、学校とは別組織として運営しているが、遊んでいる時のトラブルや子どもの表情に元気がない時など、先生方と共有した方がよいのではないかと思うことがある。
- ・学習支援を行っているが、下敷きを引かない子、持ってきていない子への指導に迷っている。学校では、どのように指導しているか知りたい。下敷きを引くのはなぜか・・・ノートがよごれないようにするためなのだが、今の子どもたちは筆圧が弱いから引かないとも言われているようだ。入学時は準備しているものだと思うので、使い方の指導が必要ではないだろうか。
 - ・何か様子で気になることがある時には、先生方が気づいていないこともあるので、伝えていただいた方がありがたいと思う。下敷きについては、低学年では指導しているが、学年が進むにつれ、個人に任せているところがある。放課後教室で声をかけていただいているのならば、学校でもしっかり使うように指導する必要があると思われる。
 - ・PTAでは、国道246号線の東原3丁目と東原2丁目にかかる歩道橋の点検と修繕について国土交通省に要望書をあげているが、回答がない。子どもたちの命を預ける大切な歩道橋なので、一日も早い点検実施と修繕及び改善を強く訴えているが、ぜひ、利用している近隣の自治会や、幼稚園等も賛同していただきたい。(資料参照)
 - ・過去に近隣の自治会で、歩道橋周辺の除草について問い合わせをしたことがある。PTAの要望書を拝見し、住民としても気になっていたことなので、ぜひ自治会で話し賛同したいと思う。幼稚園児も利用している歩道橋なので、幼稚園としても賛同したいと思う。
 - ・過去に、歩道橋の柵が低く、増設を要望したことがある。写真を見ると分かるように、元の柵から増設して高くなっているのが分かる。他の歩道橋と比べる等をして、危険なことをアピールした方がよいと思う。
 - ・近隣の方から、子どもたちの下校について苦情の電話をいただいた。各学級で指導は重ねているが、定着していない。特に、全校一斉に下校する日がよくないので、下校の見守りに協力いただけたらありがたい。見守り用のビブスは作成してあるので協力者を募ることができたらと思っている。
 - ・過去には、あちらこちらで見守りをしていたことがあるが、見守り可能な方々が高齢になってしまった。誰を対象にお願いするかを考えないといけないと思われる。

【配付資料】

- ・コミスク推進協議会資料
- ・PTAより要望書
- ・CSだより

次回開催予定

令和6年11月20日(水) 15時00分より